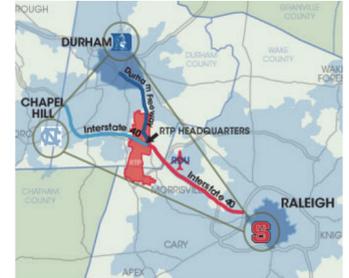


名大唯一の国際産学連携拠点

学術研究・産学官連携推進本部 国際産学連携・人材育成グループ

NU Techについて

名古屋大学は2008年に日本国外での技術移転活動の拠点として、Technology Partnership of Nagoya University, Inc. (NU Tech)をノースカロライナ(NC)州 リサーチ・トライアングル・パーク(RTP)近郊に設置。NU Techは、NC州非営利活動法人法に基づき設立されたNPO法人で、且つ米国国税庁に501(c)(3)法人として登録されている。現在NU Techには2名の名大職員が常駐しており、地元大学の技術移転局や支援組織らと協力・連携して、国際的技術移転の活動を行っている。



NC州及びRTP地区の概要

	日本	NC州	備考
人口	約1億2800万人	950万人	全米第10位。 神奈川県人口が約900万人。
面積	378,000 km ² (146 mi ²)	139,000 km ² (53.8 mi ²)	全米第28位。 本州の半分強の大きさ。
GDP	\$ 5.96 Trillion	3,929 億ドル	全米第9位。(\$ 1=¥100)
首都(州都)	東京 (北緯 35°)	Raleigh (北緯 35°)	NC州最大の都市はシャーロットで、全米第2位の金融都市。
消費税(販売税)	8%	6.75% ~ 7.5% (群ごとに異なる)	Corporate income Tax in NC : 6.90% ^{*6} Franchise Tax in NC : 0.15% ^{*7}
平均給与額(年額)	約4万1千ドル	約4万6千ドル (RTP内 約5万6千ドル)	(\$ 1=¥100)

RTPの設立年	1959年に管理を行う非営利団体リサーチ・トライアングル財団が設立
トライアングル	UNC-CH, NC State, Dukeの三大学によるトライアングル産学官の3セクターの協力
面積	7,000 エーカー (東京ドーム約600個分)
企業数	170社以上 (例: IBM, GSK, NIEHS, EPA, Eisai, NetApp, Cisco, RTI等.)
雇用数	約3万9千人がハイテク産業に従事。平均給与額は約5万6千ドル。
起業数	1970年からの累積で1,500社以上
バイオクラスターのサイズ	2013年時点で全米第4位

現在、NC州は高等教育と雇用創出のバランスのとれた州として有名で、州の総生産は全米10位に常に位置する。ちなみに150社以上の日系企業がNC州に進出している。

I) 技術移転活動

名古屋大学発シーズを海外企業へ技術移転

- 活動例:
- ・ BIO (Biotechnology Industry Organization) や米国大学技術移転組織AUTM (Association of University Technology Managers) に参加
 - ・ Roundtableの開催
 - ・ 企業訪問

①ライセンスの移転

ライフサイエンス及びバイオテクノロジー関連技術に関わる8つのライセンス契約を米国を中心とした国際企業と締結



②ネットワーク拡大と維持

- ・ 米国内外の企業、研究機関や大学等と協力
- ・ 2013年には地元大学との技術移転協定の延長
- ・ 2012及び13年PのAUTM年次総会プログラム委員
- ・ 2013及び14年AUTM Venture Forumの審査員

③技術発表会 - Roundtable -

- October, 2010 AgBiotech
- October, 2011 Regenerative Medicine
- October, 2012 Diagnostic & Mol. Therapeutics
- October, 2013 Crop Science & Biotechnology
- November, 2015 Biomedical Engineering

II) 学生海外研修の企画・実施

博士課程教育リーディングプログラムにおいて、

- ・ 必須研修をNCで実施(NC Ambitious Camp等)
- ・ 産学官の産(ビジネス)の部分に関する知識と国際化を学べるプログラムを提供
- ・ NC StateのGlobal Training Initiative (GTI)と連携してプログラムを開発・実施

III) 調査活動

- ・ 文部科学省からの委託・補助調査
- ・ 独自調査 (名大からの調査指示事項、米国のトピック等について調査を行い、名大等へフィードバック)
- ・ 民間企業からの調査委託 (名大の技術移転活動に関連することを条件に実施)

IV) グローバル 30 プログラムに係るリクルーティング活動

海外留学生を対象に全ての講義を英語で行うグローバル30プログラムにおいて11プログラムを提供

- ・ G30プログラムの紹介のため、米国高校を訪問
- ・ 大都市で行われるカレッジフェアに参加

V) その他広報活動

- ・ 産学連携に係るニュースを毎月発信
- ・ RTP地区日本人研究者の会「金曜会」を隔月で開催 (過去30回開催)



ポスドク・博士課程後期課程学生のための キャリアパス支援を実施しています



B人セミナー

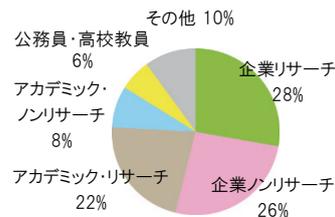


【実績】
延べ2,570名
参加

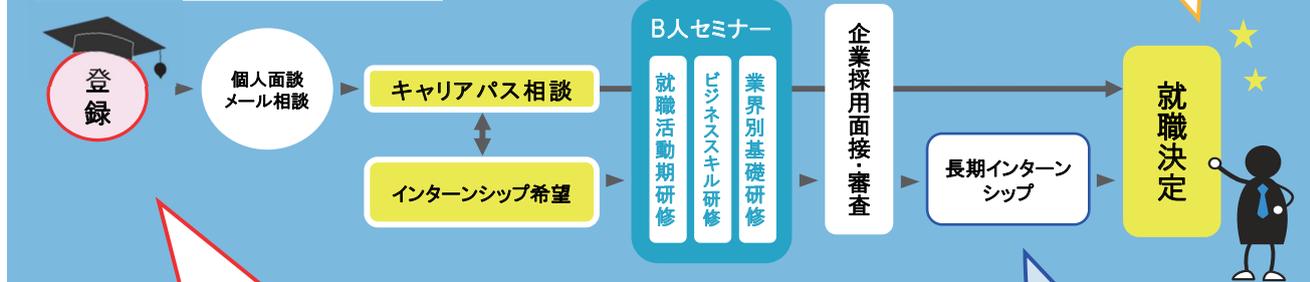
就職

662名

【就職決定者の就職先】



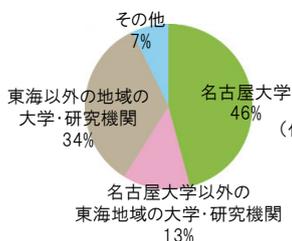
博士人材の支援の流れ



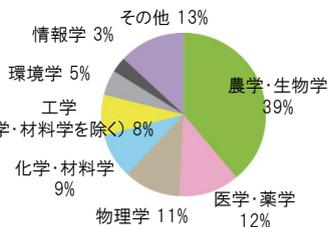
登録

1,675名

【登録者の所属機関】



【登録者の専門分野】



長期インターンシップ

104名

【実績】

ポスト・ドクター 73名
博士課程
後期課程学生 31名

※データはすべて平成28年6月30日現在

新規事業に
取り組みたい

グローバル展開
を考えている

新たな人材を
入れて社内を
活性化させたい

異業種異分野の
研究者を採用して、
イノベーション
創出を目指したい

留学生・文系博士・
女性研究者など、
他社にはいない人材
を獲得してみたい

博士人材を採用したい企業の皆様へ

博士課程後期課程学生またはポストドクターの採用、インターンシップをご検討の際は、いつでもご連絡ください！



名古屋大学 社会貢献人材育成本部 ビジネス人材育成センター
東山キャンパス ナショナル・イノベーション・コンプレックス (NIC) 302
<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/graduate/career/>
E-mail: b-jinsupport@aip.nagoya-u.ac.jp TEL: 052-747-6490

b-jin

